

2017 Top 10 IT Issueに関する 東京大学の状況

情報システム本部 玉造 潤史

2017 Top 10 IT Issueに関する東京大学の状況

東京大学の近況

- UTokyo Account (全学統合アカウント) でのサービスの拡充
- UTAS (統合学務システム) の稼働開始
- UTokyo WiFi, Microsoft License の開始
- 情報セキュリティ教育(全構成員 e-learning) の実施

2017 Top 10 IT Issueに関する東京大学の状況

1. Information Security

リスクアセスメントにより情報セキュリティ基本計画を策定（2016）

2017年は計画の推進

1. セキュリティポリシーの見直し
2. 全学FWの導入
3. 情報セキュリティ教育の実施

2. Student Success and Completion

学務システムの統合により教育の質確保の施策へ対応

- 共通科目コード
- 新たな進学選択（3年次からの後期課程への進路設定）

2017 Top 10 IT Issueに関する東京大学の状況

3. Data-Informed Decision Making

IRデータ室の設置（2017）

新学務システムで全期間を通しての教学IRも可能に。

既存データの分析から入るので、見直しはこれから。

4. Strategic Leadership

CIO（情報システム担当理事）、CISO（セキュリティ担当理事）を中心とした情報システム戦略会議での動きが定着

総長を中心としたさらに大きな活動へ。

2017 Top 10 IT Issueに関する東京大学の状況

5. Sustainable Funding

全学的なサービスの拡充で費用負担も「部局」→「全学」に緩やかにシフト

6. Data Management and Governance

全学で利用可能なサービス（O365, G Suite）が出てきて、クラウドでのデータ利用のガイドラインなどを検討中

データの共有だけでなく、データの保管も検討しなければならない。

2017 Top 10 IT Issueに関する東京大学の状況

7. Higher education affordability

サービスの拡充により、内部サービスから徐々に外部サービスへの移行は進んでいる。

- 事務のシステム基盤は大部分がクラウド
- Webサーバの利用サービスも外部委託

8. Sustainable Staffing

人材の育成は継続して実施

計画的な集合研修の実施（特に個人情報保護に関する要望は大きかった）

IPAの情報資格取得への支援（通算で100名以上が取得）

2017 Top 10 IT Issueに関する東京大学の状況

9. Next-Gen Enterprise IT

UTokyo Accountを中心としたサービスの展開

- コミュニケーションの拡大
- サービスサポート
- ファイル共有や保護など

10. Digital Transformation of Learning

全学的なラーニングアナリティクスへの対応は今後の検討
現時点では学務システムとLMSの活用と連携